

海況速報

平成5年度 第2号 (通算 No.32)
平成5年7月8日
北海道立水産試験場

6月上旬～下旬の海況

【日本海海域】

表面水温は宗谷海峡西口の9～10℃台から沿岸域の13℃台にあり、昨年とほぼ同様の傾向にあります。積丹半島西側では広く13℃台の水温に覆われ、一部には14℃台の水温もみられました。50m層および100m層では積丹半島北西側に北緯44度から44度30分あたりまで暖水の張り出しがみられましたが、100m層ではその内側（陸側）に北からの冷水が張り出しもみられました。奥尻島南部および津軽海峡西口では時化のため観測はできませんでした。

余市における沿岸水温は5月上旬から引き続き平年並みで推移しています。

【オホーツク海域】

沿岸域は宗谷暖流が知床半島まで達し、表面水温は8～10℃の範囲にあり、沖合では2～3℃低めとなっていた昨年に較べると平年の水温に戻っています。また、表面から100m層にかけては沿岸域で2℃程度高くなっています。200mでのマイナスの水温はみられませんでした。

【太平洋海域】

津軽暖流の張り出しはえりも岬沖合まで達し、道南太平洋海域における表面水温は9から13℃台、表面から100m層までの水温は昨年より2～3℃高い値を示していました。道東太平洋沿岸海域での表面水温は4～6℃であり、昨年よりやや低めでしたが、50m、100m層では昨年とほぼ同じ傾向を示していました。また、北緯41°30'、東経145°付近に暖水塊がみられました。

資料 [観測期間]

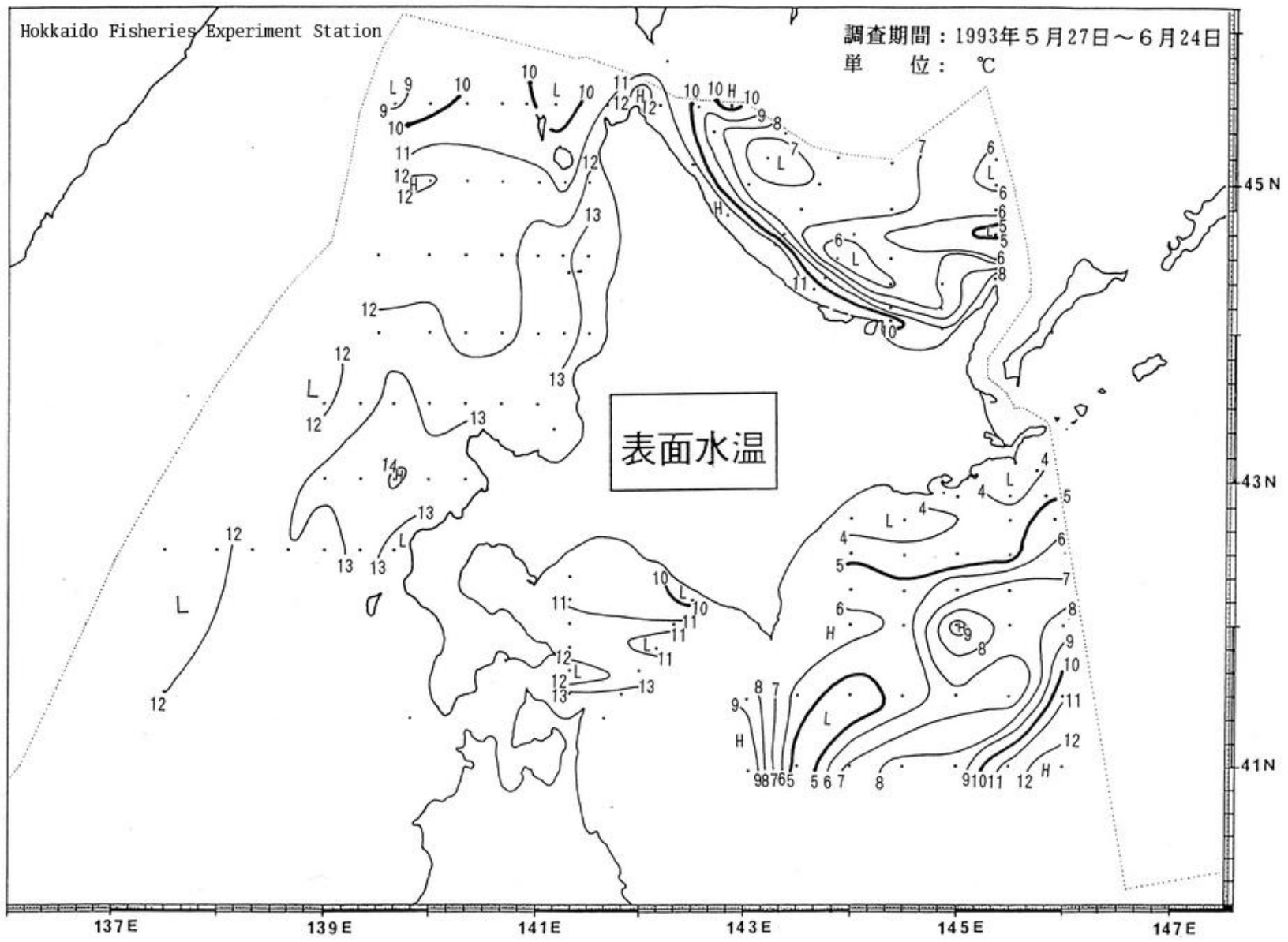
稚内水試 (北洋丸)	平成5年5月31日～同6月2日 (道北日本海海域)
稚内・網走水試 (〃)	平成5年6月14日～同6月17日 (オホーツク海域)
釧路水試 (北辰丸)	平成5年5月27日～同6月3日 (道東太平洋海域)
函館水試 (金星丸)	平成5年6月22日～同6月24日 (道南太平洋海域)
中央水試 (おやしお丸)	平成5年5月31日～同6月4日 (道央～道南日本海海域)

Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年5月27日～6月24日

単位：℃

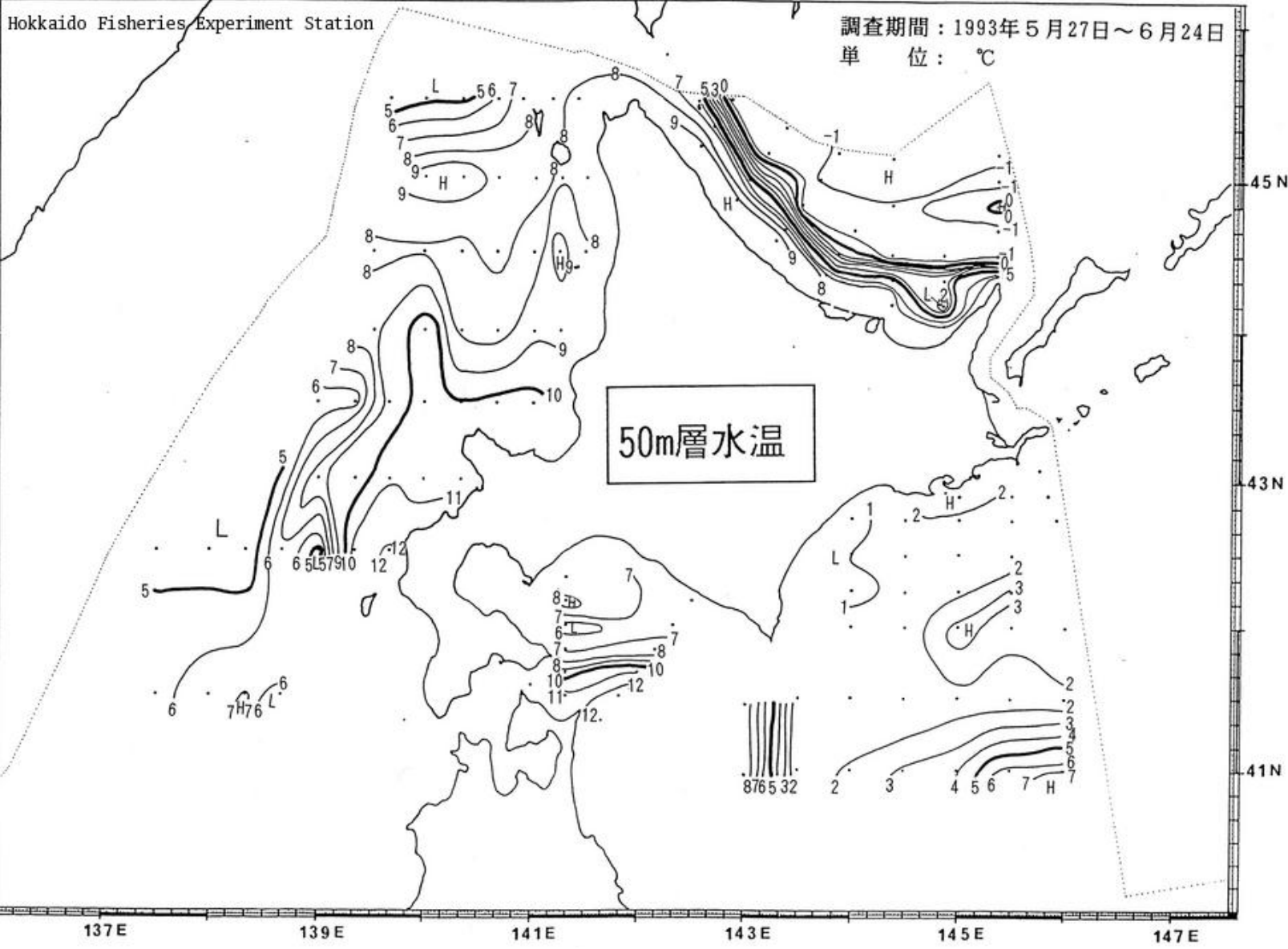
表面水温



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年5月27日～6月24日
単位：℃

50m層水温



137E 139E 141E 143E 145E 147E

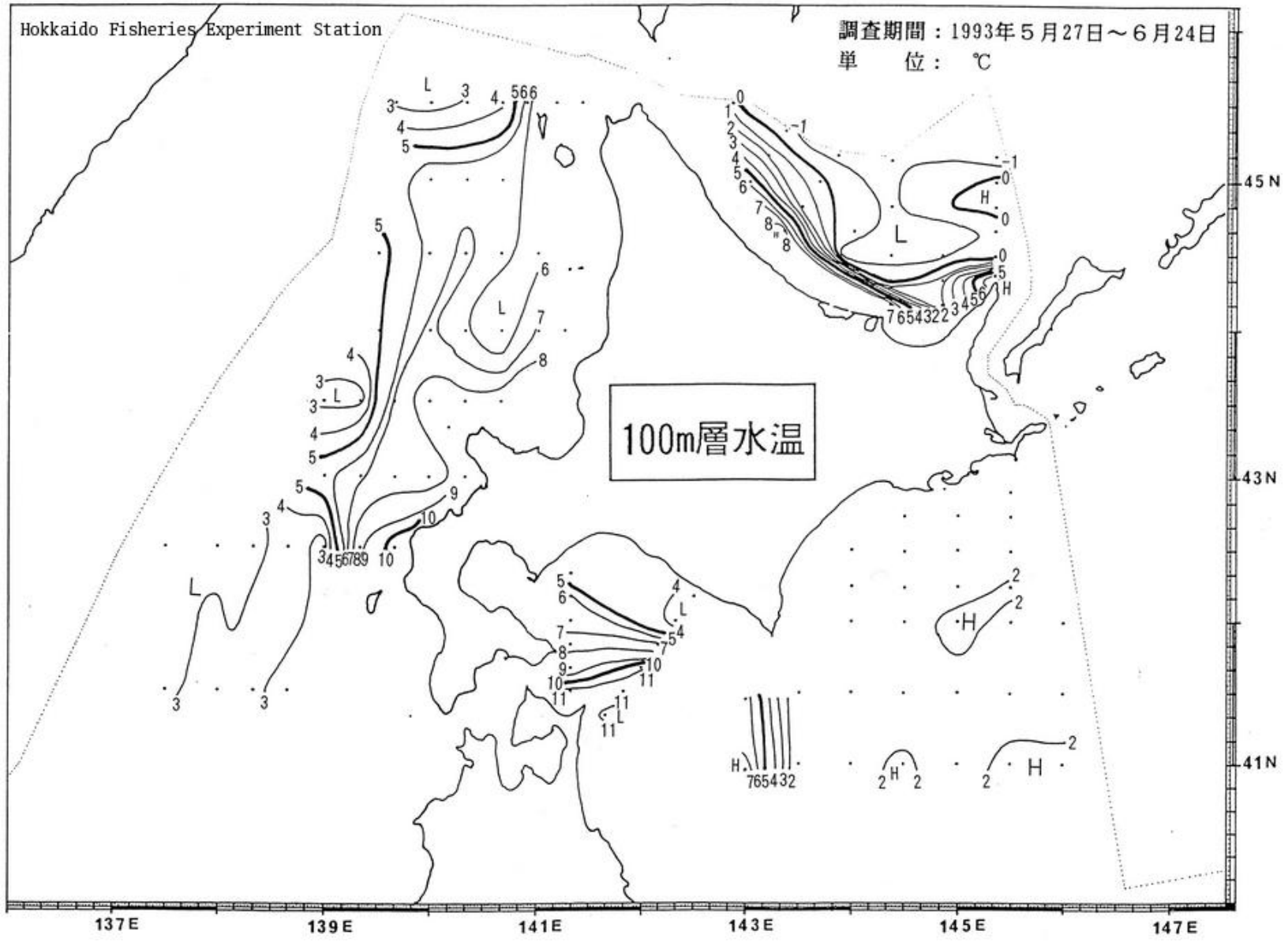
45N
43N
41N

Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年5月27日～6月24日

単位：℃

100m層水温



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年5月27日～6月24日
単 位：℃

200m層水温

